

地方公共団体における人権教育事業の実施状況に関する調査研究
事例調査票

様式2

(財)人権教育啓発推進センター

実施自治体・担当課（連絡先）	玉津南公民館 電話： 078-914-4300
----------------	----------------------------

1. 概要

事業名	人権セミナーと夕暮れコンサート
主催(共催)	主催:神戸市立玉津南公民館 / 共催:神戸市立玉津生活文化会館
実施年月日・実績等 *回数・参加人数・作成部数等	実施年月日:2004年12月1日(水).....人権週間 回数:1回 参加人数:100人程度
開催場所	神戸市立玉津生活文化会館 集会室
対象	玉津南公民館の受講者
人権課題	障害者

2. 事業内容

<p>(1)事業の目的</p> <p>講座や登録グループなど公民館で活動する人たちへの人権意識向上のため、毎年人権週間にあわせて行っている。平成16年度も平成16年度は水泳部活動中の事故により四肢麻痺となった“岩崎 基樹”氏を迎え、「車いすと私」という演題での講演会を開いた。人権にあまり関心のない人にも足を運んでもらうためのアトラクションとしてチェロとピアノのユニットによる夕暮れコンサート人権セミナーのあとに開いた。</p>
--

<p>(2)事業概要</p> <p>午後2時より人権セミナーとして岩崎基樹氏の講演を1時間30分行い、その後3時30分よりチェロとピアノのユニットによるミニコンサートを開いた。</p>
<p>(2)-1 連携状況</p> <p>共催:神戸市立玉津生活文化会館</p>
<p>(2)-2 特色・工夫した点(広報の方法も含む)</p> <p>「人権」という言葉を聞くと必要以上に身構える人が多い現代の中、いかに気軽に足を運んでもらうかがポイントとした。</p>
<p>(3)参加者の反応・事業の反響等</p> <p>気軽に人権学習に参加でき、普段あまり気にしない内容に触れることができ満足しているようである。</p>
<p>(3)-1 反省点・今後の課題</p> <p>毎年開催しているため、講演+コンサートというようにワンパターン化してきている。違うパターンを模索していかないと参加者が今後減ってしまうのは必至である。</p>